

RI2820地区

水海道ロータリークラブ



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 RI会長
K. R. ラビンドラン 氏

例会予定 4月 6日
4月13日

VOL. 53 No. 32(通算No. 2473)

2016年 3月30日(水) 例会プログラム

点 鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸報告

幹事報告

会長挨拶

外部卓話 水海道第二高等学校所属
マルタ会様



クラブ創立当初のバナーは、ロータリーのマークに「水」の字をあしらったものでしたが、創立10周年当時、バナーを変えたいという意見が出て、研究検討の結果出来たものが現在のものです。鬼怒川と小貝川にはさまれた水海道は、昔から水路を利用して、江戸に通じる要地として繁栄し、川との関わり合いの深い所です。鯰は「如拙」の「瓢箪鯰」にあるよう、また幸を招く魚として、川魚の代表的な魚です。この「鯰」と「川」が当地の特色をもっとも的確に表すだろうと云うことで、東京女子美術学校講師であった増淵淳子先生が両川の清流に黄金の鯰を配して図案化したものです。

2015-2016年度 会 長 海老原良夫 幹 事 松崎隆詞

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

TEL0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



3月は水と衛生月間

例会報告 VOL. 53 No31 (No. 2472) 3月23日(水)曇り (司会 石井康弘委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎外部卓話

茨城県常総保健所

所長 本多 めぐみ様

ビジター

卓話者 茨城県常総保健所 所長 本多 めぐみ様

幹事報告 松崎隆詞幹事

週報受理クラブ 水戸RC、水戸東RC、水戸西RC、水戸南RC

例会変更通知 稲敷RC 3月31日(木) 休会

会長挨拶 海老原良夫会長 3月23日「女学校の水質検査」



・・・水海道高等女学校(現・県立水海道第二高等学校)は大正12年の新築。女学校を建てるに当たり学校敷地の認定には『水』を検査に出さねばなりません。此の辺りは二間も掘れば真黒な真菰の根が出るという昔の沼地。橋本町の事です。深さ三間程の井戸からは腐ったような排水しか出ませんでした。此邊の様な沖積地層に良水の有るわけはありません。そこで時の郡長や創立委員達は已むを得ず当時の組合立御城実科女学校の替玉の水を出し敷地認定の検査にパスし指令を得たのでした。女学生徒四百名の保健衛生の任にある校長の労苦は一通りではありませんでしたが、幸な事に敷地内に有った民家の良い井戸を潰さずに置きましたから、それを飲料にして間に合わせていました。その後寄宿舎用として掘った突抜井戸も澄んではいるが、有機分を含んで飲料には適せず校長の悩みは増すばかりでした。その内に新任知事の県内視察がありました。

女学校視察の前夜、県知事歓迎席上、校医は知事に女学校の水の話をして考慮を煩わして置いたのでした。知事の頭には強く響いたものか翌日女学校視察の際に一口もお茶を飲もうとしません。校長はお茶を入れ換えさせ「昨晩のお話の井戸水ではございませんからご安心を」と言うと知事は初めて茶碗を口にした様な訳でした。『死せる孔明生ける仲達を走らす』の類で可笑しい話ですがこれは掛値のない実話であります。間もなく校長は知事の内命で大急ぎで給水工事に取掛り青菰農商学校側の井戸を買収導水して県内諸学校に廻り、いち早く理想的な給水装置が出来上がったのでした。・・・昭和10年『水海道案内』より

・・・私は昭和53年に結婚し、新居は間口1間半の栄町平安堂店の店舗の2階であった

そこは極狭の借地であったので昭和54年、市内の不動産会社の正月売出しの広告に飛びつき、橋本町の八間堀川沿いに土地を購入し念願の新居を建てた。

その新居の上棟式の日、賓客の古老が『この辺りは昔、田んぼだったんだよ』と言った。

その一言が、その時、何故か、心に掛かった。

・・・平成27年9月。水没した家屋敷を目の当たりに、若い日、希望に満ちていた上棟式の日、心に掛かった、古老の、あの一言が甦って、腑に落ちた。



3月は水と衛生月間

外部卓話 茨城県常総保健所 所長 本多 めぐみ様 「常総市の飲用水について」



皆様こんにちは。

水海道ロータリークラブの皆様には、日頃より地域の保健衛生行政の推進にご理解とご協力を賜っておりますことをこの場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。また、今日はこのような場でお話しする機会を与えていただきまして誠にありがとうございます。

今日は常総市の飲用水ということでお話をさせていただきます。清浄な水の確保というのは生活をしていくうえで欠かせないもの

です。水系感染症と申しまして、例えばコレラ、細菌性赤痢などの細菌、A型肝炎などウィルス、ジアルジア、クリプトスポリジウム、赤痢アメーバなどの原虫に汚染された水を摂取することにより発生する感染症が多々あります。安全な水の確保は公衆衛生の基礎となるものの一つです。

さて、みなさんはどんな水を飲んでいらっしゃるでしょうか。井戸水、水道水、最近では浄水器を使用したり、市販のペットボトルの水を飲まれている方も多いかと思えます。日本では、水道の蛇口から出る水も安心して飲むことができますが、海外では飲用の水はペットボトルを購入するところもかなりあります。今日は、飲用水の中でも、水道水と井戸水についてお話しさせていただきます。

茨城県の水道普及率はどのくらいかご存知でしょうか。全国では97.7%、茨城県は残念ながら全国平均を下回り93.8%となっています。とはいえ、昭和35年のデータでは、全国が50%であるのに対し茨城県は10%強と大きな開きがあったわけですが、この50年でその差はうんと縮まったということができます。

では、常総市はどうでしょう。実は89.7%ということで県の値をやや下回っています。概して山間部の多い県北地域は普及率が高いのに対し、関東平野に位置する県南部は低くなっています。

ところで、主な給水施設には、給水人口が5001人以上の上水道と、100人以上5000人未満の簡易水道、100人以下の小規模水道と飲用井戸水があります。上水道と簡易水道は水道法、小規模水道は市町村の条例で規定されております。水道法では、飲用水の検査項目が51項目、小規模水道では条例ごとに異なりますが16項目以上となっております。こうした検査を行い、安全な水の供給が行われています。

一方、家庭用の井戸水の検査は任意で行われています。平成26年度の井戸水の水質検査では、約35%が一般細菌や硝酸・亜硝酸窒素などにより水質基準に満たなく、不適合となっております。

以前、神栖市において井戸水の有機ヒ素汚染により、健康被害が発生しました。

また、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンなどが検出されたり、六価クロムが検出された事例もございます。

井戸水は飲用に適していない場合もありますので、注意が必要です。

昨年9月の水害の際に、県において無料の井戸水の水質検査を行いました。一般細菌不適合率が50から80%、大腸菌不適合率が30から60%という結果でした。

上水道の復旧に時間を要したため、井戸水が威力を発揮したわけですが、飲用に適しているか確認していただくことが大切です。

普段から、井戸水を使用する場合には年1回は水質検査を受けていただきたいと思います。

専用の容器がございますので、そちらを用いてください。常総保健所では毎週水曜日の朝9時から11時まで、水質検査の受付をしております。

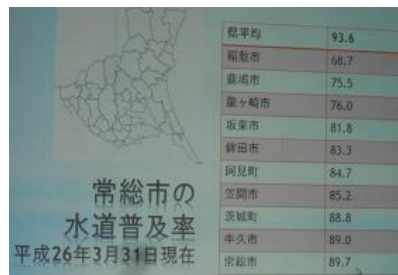
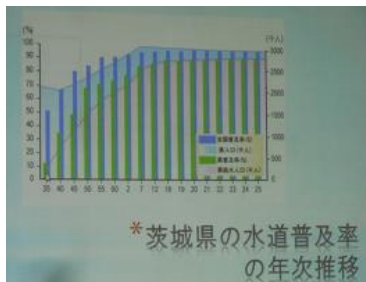
健康な生活は安全な水から始まります。

これからも皆様と一緒に地域の健康を守ってゆく所存でございますので、今後ともお力添えいただきますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、平成28年4月より、常総保健所の業務の一部、医療法にかかる届出等がつくば保健所に集約されます。ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

つたないお話でしたが、ご清聴いただき有難うございました。

3月は水と衛生月間



井戸水の水質状況
平成26年度

検査件数	2,822
不適合件数	1,002 (35.5%)
一般細菌	604 (21.4%)
大腸菌	71 (2.5%)
亜硝酸態窒素	31 (1.1%)
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	243 (8.6%)
塩化物イオン	7 (0.2%)
有機物等	22 (0.8%)
鉄及びその化合物	125 (4.4%)
硬度	13 (0.5%)
pH値	33 (1.2%)
臭気	71 (2.5%)
味	9 (0.3%)
色度	258 (9.1%)
濁度	89 (3.2%)

主な不適合項目
1. 一般細菌 (不適合率 21.4%)
2. 色度 (不適合率 9.1%)
3. 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 (不適合率 8.6%)

*平成25年度の水質検査では約35%が一般細菌や硝酸・亜硝酸態窒素などにより水質基準に満たなく不適合となっております。また、神栖市のヒ素汚染のように、健康被害が起きて汚染が判明するなど、井戸水には予想し得ない事態の発生が考えられます。このように井戸水は飲用に適していない場合も多いため、いつでも安心して利用できる水道への切り替えをお勧めします。

*茨城県の水質



*井戸水を使用する場合は、1年に1回以上水質検査を受けましょう。
*検査費用: 一般13項目 (一般細菌、大腸菌、鉄、濁度、pH等)で8,000円程度
*地域によっては検査項目を追加した方がよい場合がありますので、詳しくは、市の区域にお住まいの方は各市の担当課へ、町村の区域にお住まいの方はお近くの保健所へお問い合わせください。
*茨城県常総保健所での水質検査受付
毎週水曜日 9時00分～11時00分

飲用井戸水検査

検査項目	費用
飲用井戸水水質検査13項目 (1)一般細菌 (2)大腸菌 (3)亜硝酸態窒素 (4)硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 (5)鉄及びその化合物 (6)塩化物イオン (7)カルシウム、マグネシウム等(硬度) (8)有機物(全有機炭素(TOC)の量) (9)pH値 (10)味 (11)臭気 (12)色度 (13)濁度	8100円
飲用井戸水水質検査15項目 (13項目+トリクロロエチレン+テトラクロロエチレン)	21600円
七葉	3240円

出席報告 荒井孝典委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
55名	33名	22名	0名	9名	76.36%

ニコニコボックス 染谷秀雄委員長

入金計 18,000円 累計 1,510,000円

常総保健所長 本多めぐみ様、ようこそ水海道ロータリークラブへ。本日卓話よろしくお願い申し上げます。
海老原会員

本多所長、本日宜しくお願いします。 松崎会員

本多所長様、本日は御多忙のところおいで下さいましてありがとうございます。どうぞ卓話よろしくお願い致します。 石井会員

本多先生卓話ありがとうございます。 鈴木(邦)会員

先週は、五木田裕一元SAA委員長と共にSAAの皆さんの代理を務めさせて頂きました。見返りは求めません。超我の奉仕です。 倉持会員

例会欠席しました。 青木(英)・福田・染谷(秀)・雨谷・亀崎 各会員

例会の欠席が続きました。 秋田会員

先週休みました。 武藤会員

会報委員会 二本松恭行委員長 亀崎徳彦副委員長 本橋美章委員